

=====
1月7日 ロシアの侵略戦争STOP!
市民がサイレント・スタンディング



よく晴れた1月7日(土)14時から調布駅頭で、ロシアのウクライナ侵略即時撤退! 戦禍のウクライナ市民と子どもたちに人道支援を! と訴えるサイレント・スタンディングが人目を引きました。市民有志が毎月第1土曜日に続けている行動です。今日は12人の参加がありましたが、「そうよねえ! 戦争はだめよねえ!」と、かなり多くの老若男女にみなさんが足を止めて募金してくれました。小銭で膨らんだ財布の中身を全部出してくれた若い女性、それぞれに500円玉を用意して募金箱に駆け寄ってくれた2人連れの男性、「頑張ってください」と言ってくれた母娘、募金のあと戻ってきて、みんなにチョコレートを配ってくれた女性。多くの方が、戦争の推移を心配しておられることが実感されました。

第13回トークライブまで丸2か月
大軍拡・原発大活用を許さない
国民的な大反撃に出足早く

戦後の歴代政権が尊重してきた「専守防衛」「GDPの1%軍事費枠」、福島原発事故後の「原発依存低減、新規の原発建設抑制、運転期間原則40年」など

を、岸田政権が一気に転換しようとするなかで迎えた2023年！

「敵基地攻撃」「軍事費倍増」「原発再稼働・建設・推進」などの危険な政策が、医療・介護・年金・社会保障の抑制と増税を国民の暮らしに押し付けようとしています。

調布・狛江・三鷹・稲城の4つの市の市民がつくる「市民連合『ちょこみな』@東京22区」が力を合わせて先の総選挙をたたかいましたが、この程「10増10減」の選挙区変更によって、稲城をのぞく3つの市で構成することになりました。そのため、4市の連帯で開催する最後のとりくみとして「ちょこみな」主催による「第13回トークライブ」を開催します。

今回は、4月に行なわれる「市議選」直前に開催することになりますが、国政での重大な「暴走」を許さないことを軸に据えて、悪政を推進する与党と翼賛政党を市議会の場でも追い落とすことを視野に入れて成功させましょう。

2か月後です。ご参加予定をよろしくお願ひします。

第13回 トークライブ

講演テーマ

「市民運動のこれからと
野党共闘の未来について」

ゲストスピーカー

菱山
南帆子さん

(市民運動家・総がかり行動実行委員会)



3月3日(金) 18時半～

調布市文化会館たづくり

8階映像シアター

当日参加費: 500円

市民連合「ちょこみな」@東京22区
(ちょうふ・こまへ・みたか・いなぎ)

鈴木(調布) 090-4079-8860 小俣(狛江) 080-3497-2723
蠟坂(三鷹) 080-3712-8075 山岸(稲城) 080-1061-7881